

**FOODEX JAPAN 2025 出展用食品パッケージ及び展示ブース装飾等制作委託業務  
プロポーザル審査要領**

委託業務を実施するにあたり、契約の締結先として最もふさわしい者を選定するため、提出のあった企画提案の審査を下記のとおり実施する。

記

**1 審査会の設置**

(1) 審査会の名称

FOODEX JAPAN 2025 出展用食品パッケージ及び展示ブース装飾等制作委託業務  
プロポーザル審査会

(2) 構成

審査員の人数は4名とする。

※審査会設置に関しては、別途、「FOODEX JAPAN 2025 出展用食品パッケージ及び展示ブース装飾等制作委託業務プロポーザル審査会設置要綱」を策定し運営を行う。

**2 審査方法**

提出のあった企画提案は、(1) 評価項目・配点に掲げる評価項目及び内容について審査し、評価項目の小項目ごとの評価は各5点満点とし、各評価小項目の係数を乗じた点数を各項目の合計配点とする。

価格点以外の評価項目は、(2) 評価基準により絶対評価で評価を行い、各評価項目の評価点にそれぞれ係数を乗じた点数を各審査項目の得点とする。

ただし、予算額を超える見積価格を提示した場合及び各審査項目において、いずれかの審査委員が、1つでも0点をつけた場合は、失格とする(ただし、価格点部分を除く)。

(1) 評価項目・配点 (100点満点)

評価項目			配点	係数
小項目(※それぞれについて、(2)の「評価基準」で評価し、「係数」を乗じて得点を算出)				
<b>1 事業の実施方法(配点65点満点)</b>				
(1)事業の目的及び仕様に沿った実施方法及び内容となっているか。			15	×3
(2)事業の成果を高めるための効果的な工夫及び独自の提案がされているか。				
ア 食品パッケージデザインについて、バイヤーやメーカー担当者に対し、フードテック活用食品の魅力をアピールし、認知度向上に繋げるための効果的な工夫及び独自の提案が見られるか。			25	×5
イ 展示ブースについて、フードテック活用食品の魅力をアピールし、展示食品を来場者に紹介しやすいレイアウトとなるよう効果的な工夫や独自の提案が見られるか。			25	×5
<b>2 事業実績(配点15点満点)</b>				
(1)情報発信に関する事業の経験や知見が豊富か。			15	×3
<b>3 実施体制(配点10点満点)</b>				
(1)事業を的確に遂行できる体制を構築しているか。(外注・再委託がある場合は、その内容も妥当か)			10	×2
<b>4 価格の妥当性等(配点10点満点)</b>				
(1)必要と考えられる経費が計上されているか。積算内訳は示されているか。それらは妥当と言える金額か。			5	×1
(2)価格点 配点－提案価格順位＋1 ※提案価格順位は、最も安価な額を提示した者から順に順位付けする。同額の者が複数いる場合は同順位とする。算定した結果が負になる場合は、0点とする。			5	×1

## (2) 評価基準

評価点	評価基準	例示
5点	非常に優れている	仕様書の要件以上の優れた内容 ↑ 仕様書の要件を満たした内容 ↓ 仕様書の要件を満たしていない
4点	優れている	
3点	標準的である	
2点	十分とは言えない内容が一部含まれている	
1点	十分でない内容が多い	
0点	全く十分でない	

## 3 審査手順

- (1) 各審査委員は、あらかじめ提出された企画提案書、提案者からのプレゼンテーション及び質疑応答の内容を踏まえ、2の審査方法に基づき、提案者ごとに、審査表（別紙）により採点し、各審査項目の採点結果の合計得点が高い方から順位付けする。
- (2) (1)により各審査員がつけた順位を提案者ごとに合計し、順位点を算出する。
- (3) (2)による順位点が最も小さい者を最優先提案者とする。なお、順位点が同点の者がいる場合は、(1)による各審査員の合計得点を集計した点数が高い者を最優先提案者とし、この方法によっても決まらない場合は、審査員の合議により、最優先提案者を決定する。
- (4) 最優先提案者以外の順位についても、(3)と同様にして、順位を決定するものとする。

## 4 留意事項

- (1) 公正性、中立性を確保するため、審査委員に事前に働きかけ等を行った者については、失格とする。
- (2) 審査会は非公開とするが、審査結果及び審査意見等の概要は事後に公表する。